

新型コロナウイルスの流行が続いています。地域によっては緊急事態宣言の発令により会食の自粛や集会の人数制限が余儀なくされ、早くも1年が過ぎました。静岡県においても第2次の緊急事態宣言は回避されましたが、日常に戻るまでにはまだ相当の日数が必要です。

しかし、この冬にインフルエンザの流行が全くと言っていいほどなかったのをご存じでしょうか？ 例年ですと冬になればインフルエンザの流行による学級閉鎖などがニュースになっていましたが、この冬は全く聞かれませんでした。つまり流行がなかったのです。私の薬局でも、今冬、抗インフルエンザ薬の処方箋は1枚もありませんでした。

これは単純にウイルスがはやらなかった

ちよつと得する
クソりの知識
96

インフルエンザ 流行防いだわけ

こともあるでしょうが、国民全体がマスクの着用、消毒、うがいを習慣化し、不要な外出が控えられ、忘年会・新年会などの飲食を伴う集会がほとんど行われなかった結果とも言えます。

インフルエンザウイルスも新型コロナウイルス同様、飛沫感染が流行の原因となるため、接触する機会が大幅に減少したことで流行しなかったのかもしれませんが。最終的な判断はもう少し先にならないとわからないでしょうが、明らかに国民の行動抑制がその流行を防いだ一端であったことは間違いありません。

新型コロナウイルスと違い、インフルエンザには有効な薬剤があり、たとえ流行してもある程度の抑制と重症化は予防できます。しかし、今回の結果を踏まえ、来期以降、インフルエンザ流行が出た場合にも今回の対応が有効であると言えます。

マスクの着用、集会・会食の自粛、手指消毒やうがいなど基本的な行動を皆がすることで、流行を抑えられることが実証されたのかもしれませんが…。ただし、長期の会食自粛はしてほしくありませんが…。

(岡田国一・県薬剤師会副会長)

<毎月第4火曜日に掲載>